

10/4 157K80

B-100車両影響チェックシート

車両番号 132
22年 9月

月初・月末運転者が記入して下さい		
月初走行距離	151097	9月1日
月末走行距離	156235	9月30日
走行距離	5148	

月末又は翌月 月初運転者	車両担当 グループリーダー	中間処理 部門長
田中 打		

月初に前月分のチェックシートを中間処理部門長まで提出すること。

項目	基準	頻度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
燃料キャップからの漏れ	漏れなきこと	稼働日毎・走行前	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓
燃料ホースからの漏れ	漏れなきこと	稼働日毎・走行前	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓
排ガスの色	黒煙・白煙なきこと	稼働日毎・走行前	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓
燃料フィルター詰り他	出力低下、エンジン始動の悪化	都度	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓
エンジンオイルの量	規定範囲内であること	1回/10日	151267 151477	151183 151970	152176	152371	152566 152771	152961	153475	153692	153975	154218	154426	154765	155065	155270	155479	155688
点検者(運転者)			田中 打	田中 打	甲	田中 打	田中 打	田中 打	田中 打	甲	甲	田中 打	甲	田中 打	田中 打	田中 打	田中 打	田中 打
項目	基準	頻度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
燃料キャップからの漏れ	漏れなきこと	稼働日毎・走行前					✓	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓		
燃料ホースからの漏れ	漏れなきこと	稼働日毎・走行前					✓	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓		
排ガスの色	黒煙・白煙なきこと	稼働日毎・走行前					✓	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓		
燃料フィルター詰り他	出力低下、エンジン始動の悪化	都度					✓	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓		
エンジンオイルの量	規定範囲内であること	1回/10日							155698		155899		156096	156392	156492	156691	156891	157091
点検者(運転者)							田中 打	甲		田中 打	田中 打		田中 打	田中 打	甲	甲		157297

事業用等	点検	✓	交換	×	締付	T
	分解	○	修理	△	清掃	C
			調整	A	給油	L

点検整備記録簿 (分解整備記録簿写)

③ ()
12 () + () 3 か月点検整備

使用者の氏名又は名称

住所 (株) 7411

車名及び形式	自動車登録番号又は車両番号
BEG-NPR85AR	入留米(30&132)
原動機の形式	車台番号
4JJ1	7009740

事業用等

- 点検の結果及び整備の概要
- かじ取り装置
 - ハンドルの操作具合
 - ギヤ・ボックスの油漏れ
 - ギヤ・ボックスの取付けの緩み
 - ロッドとアーム類の緩み、がた、損傷(※2)
 - ボール・ジョイントのダストブーツの亀裂、損傷
 - ナックルの連結部のがた(※2)
 - かじ取り車輪のホイール・アライメント
 - パワー・ステアリング装置のベルトの緩み、損傷
 - パワー・ステアリング装置の油漏れ、油量(※2)
 - パワー・ステアリング装置の取付けの緩み
 - 制動装置
 - ブレーキ・ペダルの遊び、踏み込んだときの床板とのすき間
 - ブレーキの効き具合
 - 駐車ブレーキ機構 引きしろ
 - 駐車ブレーキの効き具合
 - ホースとパイプの漏れ、損傷、取付状態
 - リザーバ：タンクの液量
 - マスタ・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
 - ブレーキ・チャンパのロッドのストローク
 - ブレーキ・チャンパの機能
 - ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレーバルブの機能
 - 倍力装置のエア・クリーナの詰まり
 - 倍力装置の機能
 - ブレーキ・カムの摩耗
 - ドラムとライニングとのすき間
 - シューの摺動部分、ライニングの摩耗(※2)
 - ドラムの摩耗、損傷
 - バック・プレートの状態
 - ディスクとハットとのすき間(※2)
 - ハットの摩耗(※2)
 - ディスクの摩耗、損傷
 - センタ・ブレーキドラムの取付けの緩み

- センタ・ブレーキドラムとライニングとのすき間
- センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗
- センタ・ブレーキドラムの摩耗、損傷
- 二重安全ブレーキ機構の機能
- 走行装置
- タイヤの状態(※2) 空気圧、亀裂、損傷、溝の深さ、異状摩耗
- ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- フロント・ホイール・ベアリングのがた(※2)
- ホイール・ナット及びホイール・ボルトの損傷(※3)
- リム、サイドリング及びディスク・ホイールの損傷
- リヤ・ホイール・ベアリングのがた
- 緩衝装置
- リーフ・サスペンションの Springs の損傷
- リーフ・サスペンションの Springs 取付部、連結部の緩み、がた、損傷
- コイル・サスペンションの Springs の損傷
- コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた、損傷
- エア・サスペンションのエア漏れ
- エア・サスペンションのベローズの損傷(※2)
- エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷(※2)
- エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
- ショック・アブソーバの油漏れ、損傷
- 動力伝達装置
- クラッチ・ペダルの遊び、切れたときの床板とのすき間
- クラッチの作用
- クラッチの液量
- トランスミッション、トランスファの油漏れ、油量(※2)
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み(※2)
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- デファレンシャルの油漏れ、油量(※2)
- 電気装置
- 点火プラグの状態(※2)(※4)
- 点火時期

- ディストリビュータのキャップの状態
- バッテリーのターミナル部の接続状態
- 電気配線の接続部の緩み、損傷
- 原動機
- エア・クリーナ・エレメントの状態(※2)
- シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付状態
- 低速及び加速の状態
- 排気の状態
- 潤滑装置の油漏れ
- 燃料装置の燃料漏れ
- 冷却装置のファン・ベルトの緩み、損傷
- 冷却装置の水漏れ
- ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- ブローバイ・ガス還元装置
- メーターリング・バルブの状態
- 配管の損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑制装置
- 配管等の損傷
- チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- チェック・バルブの機能
- 一酸化炭素等発散防止装置
- 触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- 二次空気供給装置の機能
- 排気ガス再循環装置の機能
- 減速時排気ガス減少装置の機能
- 配管の損傷、取付状態
- 警告器等
- 警告器の作用
- 窓ふき器の作用
- 洗浄液噴射装置の作用
- デフロスタの作用
- 施設装置の作用
- エグゾースト・パイプ及びマフラ
- 取付けの緩み、損傷(※2)

- マフラの機能
- エア・コンプレッサ
- エア・タンクの凝水
- エア・コンプレッサ、プレッシャー・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- 高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- 導管、継手部のガス漏れ、損傷
- ガス容器取付け部の緩み、損傷
- 車枠及び車体
- 非常口の扉の機能
- 車枠、車体の緩み、損傷
- 連結装置
- カブラの機能、損傷
- ピントル・フックの摩耗、亀裂及び損傷
- 座席
- 座席ベルトの状態(事業用バス・乗用車のみ)
- 開扉発車防止装置
- 防止装置の機能
- その他
- シャシ各部の給油状態
- その他の点検項目

注 (※2) 印の箇所は、自動車検査証の交付を受けた日又は前回の点検を行った日以降の走行距離が3月当たり2,000キロメートル以下の自動車については、前回の当該点検を行わなかった場合を除き行わなくてもよい。
(※3) 印の点検は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車に限る。
(※4) 印の点検は、点火プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は行わないことができる。

記事(主な交換部品、測定結果等)	(測定結果) ●CO,HC濃度(アイドリング時)
	CO %
	HC ppm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称(点検整備者)及び事業場の所在地並びに認証番号
肥前マルキュー整備株式会社
 佐賀市嘉瀬町大字萩野334番地の1
 認証番号 2-373

整備主任者の氏名	宮内典治
点検の年月日	22年9月18日
整備完了年月日	22年9月18日
点検(整備)時の総走行距離	15,423 Km

この記録簿は、整備管理者が保存してください。

会社保存用